

見守りとともに買い物支援

東大洲にある総合スーパー「オズメッセ」は7月6日(月)、移動スーパー「とくし丸3号車」の出発式を行いました。冷蔵・冷凍庫を備えた軽トラックに、生鮮食品や総菜、日用品など約400品目1200点を積み込み、市内を運行します。運行地区は、田口、市木、平野、西大洲、阿蔵、五郎、南久米の地域で、月曜日から土曜日までコースを変えて運行します。

J A愛媛たいきの菊地秀明代表理事組合長は、「新たな協同づくり、出向く体制づくりの一端になって、よりきめ細かな対応ができるように努めたいです」と挨拶を



行いました。とくし丸3号車のドライバー後藤由紀さんは、「少しでも笑顔になって買い物を楽しんでほしいです。次はいつ来てくれるのだろうという存在になりたいです」と抱負を述べました。後藤さんは事前に救命講習も受けています。

とくし丸は、市と協定を結び、「買い物難民対策」・「見守り支援」も行います。

高齢者叙勲



瑞宝双光章

かわら たかし  
梶原 隆 さん  
(平野)  
元特定郵便局長

梶原さんは、長年にわたり郵政事業において功績顕著であったとして、このたび「瑞宝双光章」を受章されました。

次亜塩素酸水の配布

大洲青年会議所による次亜塩素酸水の配布が5月26日(火)、市教育委員会教育長室で行われました。理事長の梶本雅文さんは、「生徒や従事する先生が安心して学校生活を送れるよう、少しでもお役に立てれば幸いです」と話しました。

【配布数】 市内小学校 27個 (540ℓ)  
市内中学校 15個 (300ℓ)





絵本・CDは大洲市立図書館、長浜・脇川・河辺分館で手に取ることができます。

## 大洲市に絵本を寄贈

7月2日(木)、交通事故による外傷が原因で高次脳機能障害となった松山市のペンネーム・Solaeさんによる絵本「おき上がり小法師」と朗読CDの寄贈を受けました。

Solaeさんは平成21年に自転車で走行中、自動車に追突され、高次脳機能障害を負いました。文字が読み取れず、音読ができなくなる失語症に苦しみました。そのような不安や絶望の中でSolaeさんを支えたのは、ボランティアで続けた読み聞かせを再びしたいという思いでした。5年以上にわたるリハビリに懸命に励み、読み聞かせに復帰することができました。その自身の体験を基に「おき上がり



り小法師」が作られました。また、朗読CDは自身の声を収録しています。

Solaeさんは、「何度転んでも必ずおき上がる人形と自分を重ねて作りました。困難に直面しても、一生懸命努力をすれば前向きに生きることが出来ます。そのことを知るきっかけになってほしいです。現在、愛媛県では高度の障がい者が入居できる施設が少なく、絵本を重版することを検討中なので、その収益で障がい者が入居できる施設を建てたいと思います。今後は大洲市をはじめ西日本豪雨で被災した地域にも絵本を届けたいと考えています」と絵本に込めた思いを話してくれました。

## 大洲市優良工事表彰式

市の発注する建設工事において、特に優秀な工事を行った4業者への表彰式を7月28日(火)、大洲市役所で行いました。

受賞者を代表して村上工業株式会社の村上聖さんは「この受賞を励みに、建設業の果たすべき社会的役割を認識し、さらなる技術の研鑽に努め大洲市の発展のため一層の努力をしてみたいです。」とあいさつしました。

受賞者は、以下のとおりです。

- ▽菅野建設株式会社
- ▽株式会社堀山組
- ▽株式会社ひじ建
- ▽村上工業株式会社



## 夏の風物詩「うかい」開幕

大洲市の夏の風物詩「うかい」が7月19日(日)、脇川で始まりました。

今年は新型コロナウイルス、梅雨前線の影響で開幕が遅れました。また、新型コロナウイルス対策として乗船人数削減・乗船時間短縮、乗船者名簿提出および検温チェックなどを行っています。乗合船については、感染拡大防止対策のため今年度は中止となっています。

大洲の「うかい」は9月20日(日)まで楽しむことができます。船上食を食べながら、大洲が誇る郷土文化「うかい」を楽しんでみませんか。



## 【豚巻きとろとろナス】



材料（4人分）	
豚ロース薄切り	320g
ナス	320g
青しそ	適宜
小麦粉	適宜
*合わせ調味料*	
濃口醤油	大さじ2
酒	大さじ1
みりん	大さじ1
ごま油	大さじ1
水	大さじ2
生姜すりおろし	大さじ1
付け合わせ野菜	適宜

## 作り方

- ① ナスは長さ13～15cmに切り、縦4等分に切る。
- ② ①を豚ロースで巻き、最後に小麦粉をふりかけフライパンに並べて、こんがりとし全表面を焼きつける。
- ③ 合わせ調味料を②に全部入れて蒸し焼きにする。ほぼ水分が飛んでとろりとしたら出来上がり。
- ④ 盛り付けて最後に線切りにした青しそを散らす。

## コメント

ナス嫌いの子どもたちも、これなら食べてくれます。トロっとしたナスがとてもおいしいです。

## ナスの特徴

ナスは夏を代表する野菜です。旬は6月から9月とされています。一番美味しい時期は肌寒さを感じるようになる秋の時期です。ナスの身が引き締まり食感が良く、味もしっかりと凝縮します。ナスに含まれる水分は約93%、エネルギー 22kcalのため栄養のない野菜とよく言われます。しかし、カリウムや食物繊維が含まれていて、生活習慣病の改善や美肌効果につながります。

【レシピ提供：大洲市保健センター】

## 野鳥

ハクセキレイ（白鶺鴒）  
スズメ目セキレイ科  
全長 21cm



ハクセキレイは広くユーラシア大陸に生息して、近年西日本でも繁殖が確認されているセキレイの仲間です。駐車しているトラックの隙間で子育てをしたり、夜の街角の大きな植え込みで鈴なりになってねぐらにもするなど話題になります。稲刈りが始まった田んぼは好物の昆虫が豊富なため、繁殖地から南下して来たものと混じって数が倍増しますが、渡りの時期には国外で繁殖する亜種に出会えることがあるので、たかがハクセキレイとは思わずじっくり観察すると、思わぬ出会いもあります。近年、野鳥を観察する人が増えたため、生態や行動が徐々に明らかになりつつありますが、渡りができる鳥たちが伝えてくれる地球のわずかな気象変動を、どう読み取るかは今後の私たちの意識次第だと思います。

NPO法人かわうそ復活プロジェクト④

## 文化財

一ノ宮神社ムクノキ・  
エノキ・シラカシ群生地  
大洲市指定天然記念物  
一ノ宮神社所有



斜面に立つムクノキ

柳沢地区本郷にある一ノ宮神社は、秋葉山（標高約722m）の麓にあり、元禄元（1688）年創立と伝えられています。

神社境内で最も目を引くのは、神社南側の急斜面に立つ3本のムクノキです。このうち、最大のものは樹高約22m、推定樹齢は約400年を数えます。幹周は約7mと太く、根は斜面をしっかりとらえており、威風堂々とした様子です。

このほかにも、神社境内にはイヌマキやイチヨウ、イロハカエデなどが生長し、小規模ながらも威容のある社叢が形成されているため、一見の価値があります。

（昭和34年11月3日指定）

# 令和2年国勢調査 ～9月初旬から調査員が調査票を配布します～

～シリーズ国勢調査～

国勢調査を装った詐欺や不審な調査にご注意ください。

国勢調査では、金銭を要求することはありません。調査員はその身分を証明する「調査員証」を携帯しています。なお、回答はかんたん便利なインターネット回答をおすすめします。



かんたん便利なインターネット回答

【問い合わせ先】 企画情報課情報統計係 ☎24-1738

国勢調査2020総合サイト→

